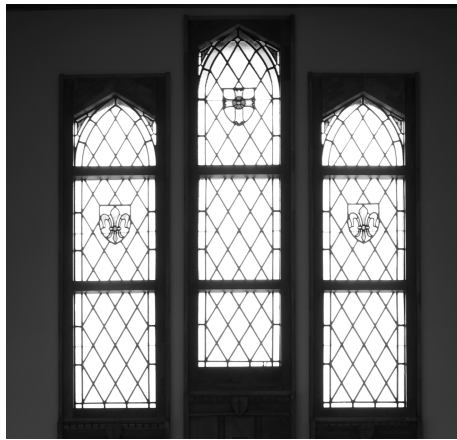


東日本大震災 7 周年記念

午後 2 時 4 6 分の黙想

ー同じ時 想いを一つに 皆で祈りをー



ーすべての逝去者、困難のうちにある方々を覚えてー

2018年3月11日（日）午後2時半

盛岡聖公会 / 室根聖ナタナエル教会 / 釜石神愛教会
能代キリスト教会 / 大館聖パウロ教会
仙台聖フランシス教会 / 主教座聖堂 仙台基督教会
山形聖ペテロ教会 / 磯山聖ヨハネ教会
郡山聖ペテロ聖パウロ教会
若松諸聖徒教会 / 福島聖ステパノ教会

午後2時30分より祈りと黙想の時を持つ。

聖歌 第512番

召命と旅

1 み つ か い の た た え う た は う み や ま に
2 ゆ う べ の か た な る ご と く イ ス の ま こ
3 「つ か れ の も の う と き た と を よ た び え た も う き
4 み かつ かい の う と き た と を よ た び え た も う き

み ち あ ふ れ あ ま つ く に の さ き わ い を
え ひ び き て お も し お え る ひ と び と
こ え せ た き え け 世 の な や み も は お れ わ び と
か せ た ま え へ づ な き ゃ み も は お れ わ び と

よ も 日 も た え ず し め す
み も と に ぞ つ ど い ゆ く
よ ろ こ び す み て ゆ か
あ ま つ 日 か が や く ま で

こ え こ そ た び じ ゆ - く ひ と の ち か ら

Hark! hark, my soul! angelic songs are swelling
Frederick William Faber (1814-1863)

PILGRIMS
Henry Thomas Smart (1813-1879)

司式者 ^{かみ すみ} 神よ、速やかにわたしたちをお救^{すく}いください

会衆 ^{しゅ すみ} 主よ、速やかにわたしたちをお助^{たす}けください

司式者 ^{えいこう ちち こ せいおい} 栄光は、父と子と聖霊に

会衆 ^{はじ いま よ よ かぎ} 初めのように、今も、世々に限りなく

一 同 アーメン

特 祷 「東日本大震災を覚えて」

司式者 ^{しゅ みな} 主は皆さんとともに

会衆 また、あなたとともに

司式者 ^{いの} 祈りましょう

^{いつく ふか かみ なぐさ しゅ いま} 慈しみ深い神、慰めの主よ、今、わたしたちは7周年を迎えた東日本大震災
^{おぼ いの ひ さい ち} を覚えて祈ります。どうか、被災地にある人、避難生活を強いられている人、特
^{に ほんしゃかい なか い} くに日本社会の中で生きることの困難に苦しむ人、^{こんなん くる} 将来の希望を見い出せない人
^{ひと} (ことに――) ^{ささ} を支えてください。

^{げん しりよくはつでんしよ じ こ} また原子力発電所事故により、^{うしな} 失われた自然と人々の生活を覚えます。故郷を
^{はな せいかつ} 離れて生活する人、^{ひと き けん} 危険な作業に ^{さ ぎよう} 従事する人とその家族をお守りください。そ
^{しゅう じ} して政治と社会に責任を持つ人々に ^{ひと} 正しい道を ^{か ぞく} 歩ませて ^{まも} ください。

^{く なん} わたしたちもまた、これらの苦難をつねに ^{おぼ} 覚えることができますように。日本聖
^{こうかい ひさいしやしえん はたら} 公会の被災者支援の ^{つよ} 働きを強めてください。そしてわたしたちも ^{おも} 思いと ^{ちから} 力を合
^{とも あゆ} わせて、共に歩み続けることができるように ^{みちび} 導いてください。

^{みなもと しゅ ひがし に ほんだいしんさい} いのちの源である主よ、東日本大震災のすべての犠牲者、そして世界各地の災害
^{あらそ なか いのち うしな} と争いの中で生命を失った人々を、あなたの ^{ひとびと} み腕の中に ^{うで} 抱き、^{なか いだ} 永遠の ^{えいえん} 安らぎを
^{あた} 与えてくださいますように。主イエス・キリストのみ名によって ^{しゅ な} お願いいたしま
^{ねが} す。アーメン

詩 編 145編8－21節

- 8 主は恵みと憐れみに満ち || 怒るに遅く、慈しみ深い
- 9 主の恵みはすべてのものに及び || 慈しみは造られたすべてのもののうえにある
- 10 主よ、造られたすべてのものはあなたをたたえ || 忠実な僕たちは感謝して歌う
- 11 彼らはみ国の栄光を語り || 力あるみ業を告げる
- 12 人の子らはあなたの力あるみ業と || み国の栄光を知るようになる
- 13 あなたの国は永遠の国 || あなたの支配は世々に及ぶ
- 14 主は悩みのうちにある者を支え || 倒れる者をすべて立たせてくださる
- 15 すべての者の目はあなたを待ち望み || あなたは時にしたがって命の糧を恵まれる
- 16 生きているすべてのものの願いを || あなたはみ手を開いて満たされる
- 17 主の行われることはすべて正しく || そのみ業は慈しみに満ちている
- 18 主はおられる、助けを求める人の近くに || 心から祈る人の傍らに
- 19 神を畏れる人の願いを聞き入れ || その叫びを聞いて助けられる
- 20 神を愛する人をすべて主は守られ || 悪い人は退けられる
- 21 わたしの口は主の誉れを語り || すべての民は世々に限りなく、尊いみ名をほめたたえる
- 栄光は || 父と子と聖霊に
- 初めのように、今も || 世々に限りなく アーメン

聖書朗読

司式者 聖書のみ言葉を聞きましょう

朗読者 ヘブライ人への手紙第12章1節から

こういうわけで、わたしたちもまた、このようにおびた^{しょうにん}だしい証^む人の群れに
かこ^{いじょう}まれている以上、すべての重荷^{おも}や絡^にみつ^{から}く罪^{つみ}をかなぐり捨てて、自分^すに定め
られている競走^{きょうそう}を忍耐^{にんたい}強く走り抜^{はし}こうではありませんか、信仰^{しんこう}の創始者^{そうし}また
完成者^{かんせい}であるイエスを見つめながら。このイエスは、御自身^ごの前^{しん}にある喜^{よろこ}び
を捨て、恥^{はじ}をもいとわ^{じゅうじ}ないで十字架^{じゅうじ}の死^かを耐え忍^{しの}び、神^{かみ}の玉座^{ぎよくざ}の右^{みぎ}にお座^{すわ}り
になったのです。あなたがたが、気力^{きりよく}を失^{うしな}い疲れ果^{つか}ててしま^はわないように、
御自分^ごに対する罪人^{じぶん}たちのこのよう^{たい}な反抗^{つみびと}を忍耐^{はんこう}された方^{にんたい}のことを、よく考^{かた}
えなさい。 (ヘブライ 12:1-3)

朗読者 これは主のみ言葉^{しゅ}です

会衆 神に感謝^{かみ}

* 沈黙 午後2時46分を待つ

* 打鐘 午後2時46分 沈黙－1分間の黙祷

黙祷後、次の祈りを用いる。

司式者 東日本大震災^{ひがしにほんだいしんさい}によるすべての犠牲者^{ぎせいしゃ}を覚え^{おぼ}ます

主よ 永遠^{しゅ}の平安^{えいえん}をこの人々^{へいあん}に与え^{ひとびと}

会衆 絶えざる^たみ光^{ひかり}をも^てって照^てらしてください

* 黙想講話 (省略してもよい)

祈り

司式者 主よ、憐れみ^{あわ}をお与え^{あた}ください

会衆 キリストよ、憐れみ^{あわ}をお与え^{あた}ください

司式者 主よ、憐れみ^{あわ}をお与え^{あた}ください

次に一同、主の祈りを唱える。

天^{てん}におられるわたしたちの父^{ちち}よ、

み^な名が^{せい}聖とされますように。

み^{くに}国が^き来ますように。

み^{てん}ころが^{おこな}天に^ち行われると^{おこな}おり地にも^ち行われますように。

わたしたちの^ひ日ごとの^{かて}糧を^{きょう}今日も^{あた}お与えください。

わたしたちの^{つみ}罪をおゆるしください。わたしたちも^{ひと}人をゆるします。

わたしたちを^{ゆうわく}誘惑におちいらせず、

^{あく}悪から^{すく}お救いください。

^{くに}国と^{ちから}力と^{えいこう}栄光は、^{えいえん}永遠にあなたのものです アーメン

司式者 ^{いの}祈りましょう

^じ慈悲の^ひ神、^{かみ}天の^{てん}父よ、あなたは、^よ世の^{ひと}人びとを^{こころ}心から^{くる}苦しめ^{なや}悩ますことはされ
ない、と^{おし}教えられました。どうか^{いまなや}今^{わざわ}悩み、^{しゆ}災いの^{しもべ}うちにある^{あい}主の^あ僕らを^あ愛のみ
^て手をもって^{まも}守り^{ささ}支えてください。^{かれ}彼らに^{めぐ}恵みを^{あた}与え、その^{なや}悩みを^てみ手に^あゆだね、
^{くる}苦しみを^{しの}忍び、すべてのことが^{あいはたら}相^{えき}働いて^{みちび}益となるように^あ導いてください。また
^{しゆ}主の^じ慈愛を^{さと}悟らせ、^{かれ}彼らを^{つよ}強め、^{かお}み顔の^{ひかり}光によって^{かれ}彼らを^て照らし^{へいあん}平安を^{あた}与えて
ください。^{しゆ}主イエス・キリストによって^{ねが}お願いいたします。アーメン

司式者 ^{しゆ}主は、^{いのち}命の^{みち}道を^{しめ}わたしに示される

会衆 ^{しゆ}主の^{まえ}み前には^み満ち^{あふ}溢れる^{よろこ}喜びがあり、

^{しゆ}主の^{みぎ}右には^{えいえん}永遠にも^{たの}ろもろの^{たの}しみがある

終わりに次の祈りを用いる。

司式者 ^{かぎ}限りない^{あい}愛と^{めぐ}恵みの^{かみ}神が、^よ世にある^{ひと}人と^よ世を^さ去った^{ひと}人との^{ぜんこうかい}全公会を、
^こみ子^{ふっかつ}イエス・キリストによる^{くに}復活と^{よろこ}み国の^{みちび}喜びに^あ導いてくださいます
ように

会衆 アーメン

聖歌 第476番

希望

1 く ら や み ゆ く と き に は 主 イ エ ス が し め さ れ た も
2 す く い の な い く る に し み ゆ く 手 を ふ さ ぐ と
3 か な し み は よ ろ こ び に あ ら そ い に へ い わ を

か が や く ほ し を も と め ひ か り に か お む け よ う
主 の み 手 に さ さ え ら れ ひ か り も と め あ ゆ も う
死 の な か に は い の ち を さ あ ひ か り を と も そ う

(おりかえし)

ひ か り は や み を て ら し ひ る は よ る を つ つ む

と り ま く か げ を ぬ ぐ い て ひ か り を あ お ぎ み よ う

10 9 10 9 with refrain



この式文は、『日本聖公会祈祷書』（2013年改訂第2版）、『日本聖公会聖歌集』（2006年）、『聖書 新共同訳』（日本聖書協会、1987年）から抜粋したものであり、日本聖公会東北教区主教 主教 ヨハネ 吉田雅人が、救主降生2018年3月11日の東北教区東日本大震災7周年記念礼拝「午後2時46分の黙想」での使用を許可したものである。